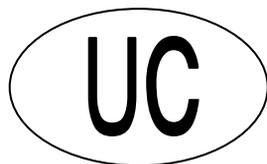


大型ヒーター



Ueno corp

取扱説明書



もくじ

まえがき	①	お手入れ時の注意	⑧
安全上の注意	①・②・③	故障かなと思ったら	⑨
各部の名称	④	製品保障について	⑩
取扱方法	⑤・⑥・⑦	製品仕様	⑪

この度はウエノコーポレーションの大型ヒーターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、本書をよく読み、使い方や注意事項等を十分に理解した上でご使用ください。下記の事項を怠りますと機器の故障ばかりか人身事故へと発展する恐れがあるので必ず守ってください。

尚、この製品を末永くご使用していただくために本書は大切に保管してください。

安全上の注意



本製品は塗装を乾燥させるための三相200V仕様のヒーターです。それ以外の目的には使用しないでください。

ご使用になる前にこの「安全上の注意」をよく読んでください。警告表示は人身事故や物的損害の防止のために、大変重要な事項が記載されています。必ずよく読んで理解した上でご使用ください。

ここでは危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

 警告	誤った取扱をすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
--	--

 注意	誤った取扱をすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。
---	--

※ 「▲ 注意」の表示内容でも状況によっては、重大な事態へと発展する可能性があります。

🚫 禁止事項

絶対に行わないでください

❗ 強制

必ず守ってください



🚫 禁止

塗装乾燥用以外の目的には使用しないでください。暖房や衣類乾燥などに使用しますと火災へ発展する恐れがあります。

🚫 禁止

使用中は可燃物をそばに置かないでください。また、塗料使用中は塗装ミストが掛からない場所へ移動させてください。引火の恐れがあります。

🚫 禁止

使用中は濡れた手で取り扱わないでください。また、水が掛からないようにし、万が一掛かった場合はブレーカーの電源を落とし、完全に乾くまで絶対に電源は入れないでください。感電やショート of の恐れがあります。

🚫 禁止

特に指示のない限り分解は絶対にしないでください。発火や異常作動して怪我をする可能性があります。異常が確認された場合は速やかに使用を中断し、当社までご一報ください。

🚫 禁止

使用中、使用後はヒーターが熱くなっておりますので絶対に触れないでください。また危険が予測できない人が近づくことのないよう他の作業者へも注意を促すよう心がけてください。

❗ 強制

使用中はできる限り目を離さないようにしてください。ヒーターから離れる場合は他の作業員へ使用中であることを告げ、また、火災が起こらないよう気を配ってください。

❗ 強制

できる限り水平な所で使用してください。使用中は勝手に移動したりしないようキャスターは必ずロックしてください。

❗ 強制

電源は必ず定格20 A以上のブレーカから単独で取って下さい。他の機器との併用は、分岐部より発熱・発火する可能性があります。

🚫 禁止

電源コードを引っ張って本体を移動させたり、ねじる、挟み込む、重いものを載せる等の行為は絶対にしないでください。電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

❗ 強制

本製品は稼働部が多くあります。ポジショニング（位置決め）や移動時には指などを挟み込まないよう、細心の注意を払って動かしてください。

❗ 強制

使用の際には作業に適した服装をし、軍手、安全靴などの作業保護具は必ず着用してください。

❗ 強制

取扱説明書を十分に理解した上でご使用ください。誤認して使用しますと、能力が十分発揮できないばかりか、重大な事故へと発展する可能性があります。

 **禁止**

本製品は日本仕様（三相200V）のため、海外の異なる電源電圧での使用はできません。

 **強制**

長期間使用しない時は電源を抜き、ゴミ、ホコリなどが入らないようカバーを掛けるなどして保管してください。

 **禁止**

エアフィルターはエアブローなどをしないでください。ゴミ、ホコリが中へ入り込み、また、目が粗くなってしまう十分な能力が発揮できません。汚れた場合は交換してください。

 **強制**

本機の清掃は必ず使用后十分に冷めてから電源を切った状態で行ってください。感電ややけどの恐れがあります。

 **強制**

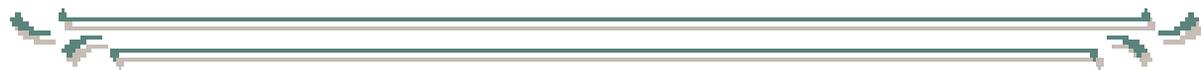
本機をご使用の際は、足元など作業スペースは十分に確保してください。コードなどに足を取られ、機器や車両の破損ばかりか怪我をする可能性があります。

 **禁止**

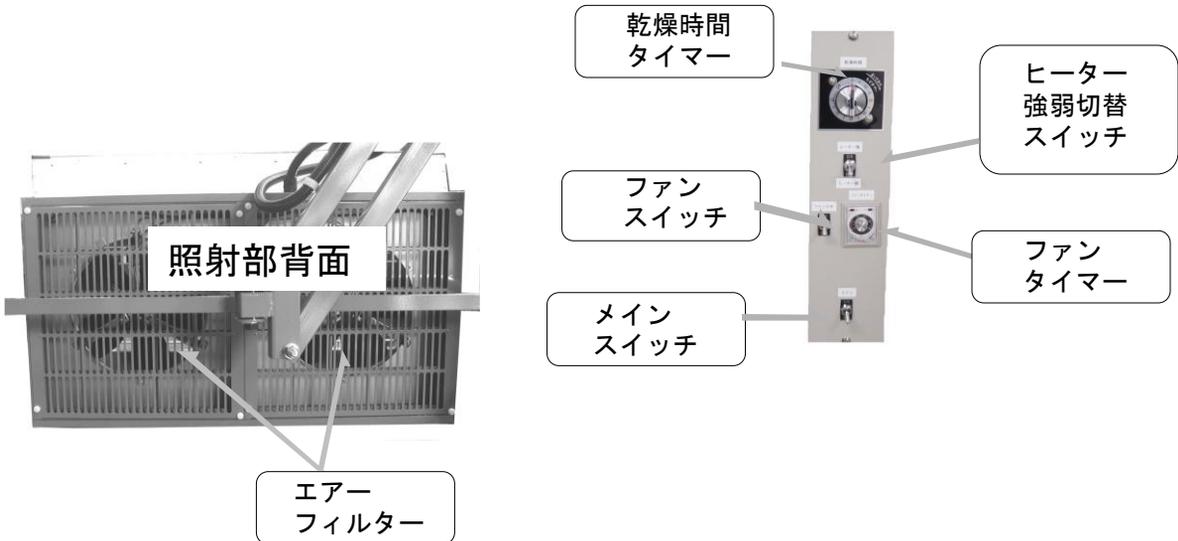
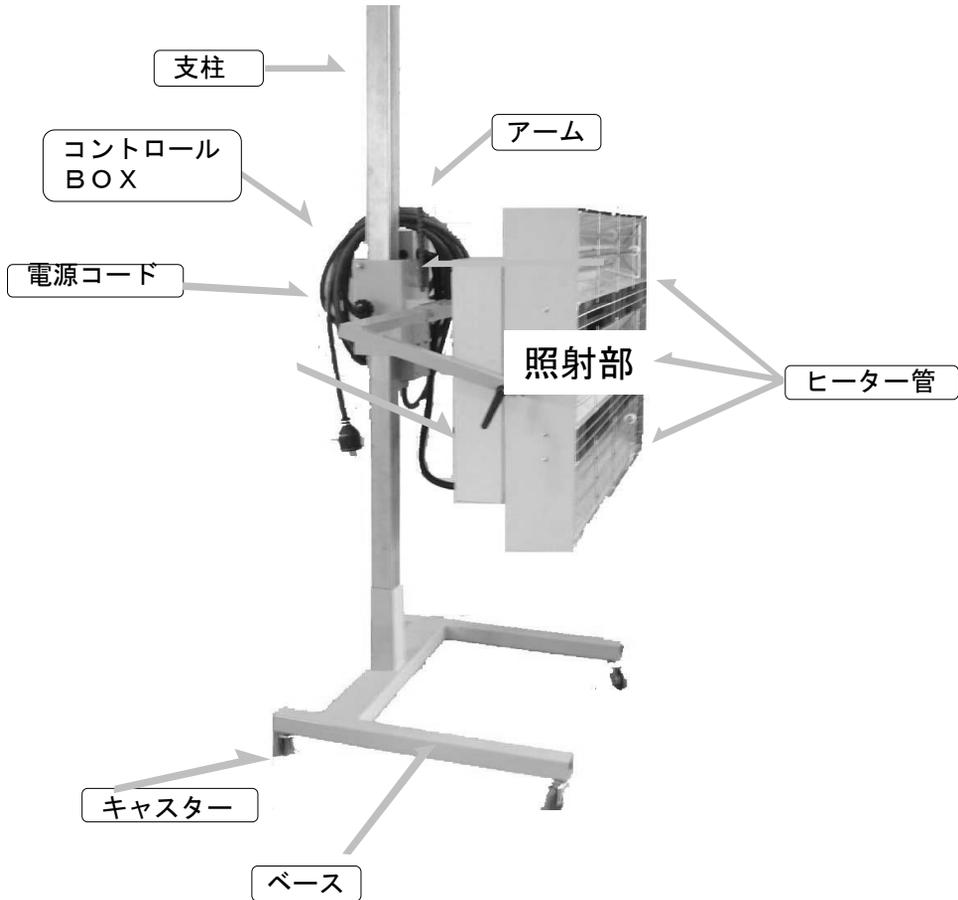
ヒーター管は三本とも作動させた状態で使用してください。一本でも切れた状態で使用されましても十分な能力が発揮されませんので、ヒーター管を交換してください。

 **禁止**

乾燥には理想的な距離がありますので、必要以上に近づけたり遠ざけたりしないでください。



各部の名称

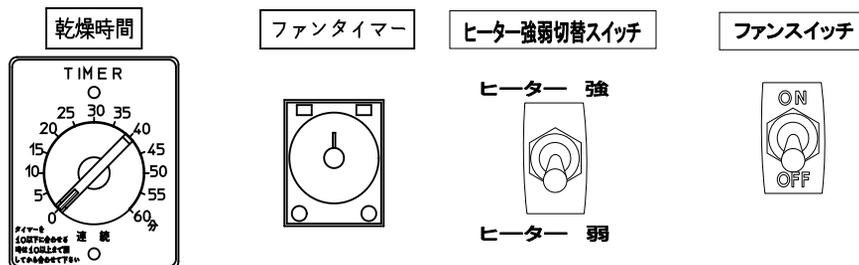




実際の工程における取扱説明は、「UCヒーター使用マニュアル」をご参照ください。

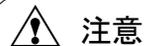
1. コントロールBOXのメインスイッチ、タイマー、ファンスイッチ、がOFFになっていることを確認してください。

次に一次側電源ブレーカをONにしてください。



0 の位置になっていることを確認

OFFの位置になっていることを確認

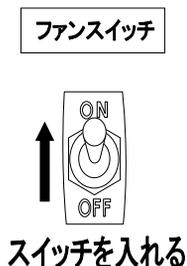


注意

メインスイッチ、タイマーがONになったままブレーカの電源を入れると、本体の電気回路に破損が生じる可能性があります。

2.

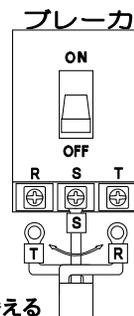
- ① メインスイッチをONにしてください。
この時点では乾燥時間タイマーは必ず0にしておいてください。
- ② 次にファンスイッチをONに入れます。ファンが回りだし、風が手前に向かって出ていることを確認します。



※ ブレーカ直結の場合

風が逆（背面フィルターへ向かって）流れているときは、三相電源の配線端子のRとTを入れ替えてください。

コンセントの場合は販売店にご相談ください。



- ③ ファンの動作確認をしたらいったんメインスイッチをOFFにします。

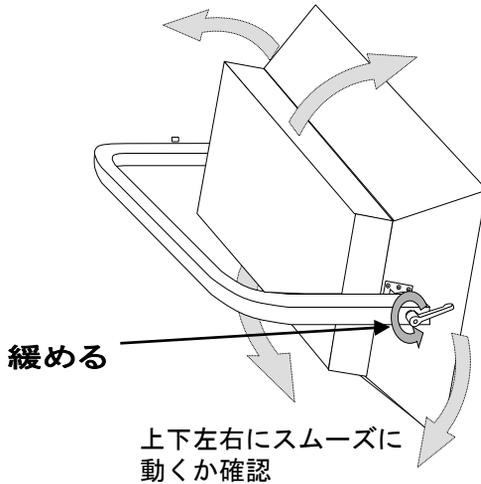


注意

本機を作業場まで移動し、電源コードの長さ、ねじれ、こすれ、挟み込みなどが無いことを確認してください。

3.

- ① 照射部の角度調整をします。照射部脇のクランプレバーを緩め、照射部が上下左右にスムーズに動くかどうかを確認します。位置が決まったらクランプレバーを回し、固定してください。



⚠ 警告

クランプレバーを緩めすぎるとバンクが落下しますので1~2回、回す程度にとどめてください。

⚠ 警告

緩めたときにバンクが急激に動く可能性があるため必ず手で抑えて回してください。また、指などはさめないように注意してください。

4. 各部の動作確認が済んだら、適当な位置にセッティングし、実際に作動させてみます。

- ① ヒーター強弱切替スイッチを強又は弱に、ファンスイッチをONにします。この時点では作動しません。



※ いずれのタイマーも各メインスイッチがONになってないと作動しません。

- ② 乾燥時間とファンタイマーをセットします。



※ 乾燥時間タイマーは設定時間がたつと、切れ、ファンタイマーは設定時間がくると作動します。時間がたったら、タイマーが作動するかを確認してください。

乾燥時間でトータルの乾燥時間を設定します 何分後にファンが作動するか設定します

(ファンタイマーが0になると入ります)

- ③ メインスイッチをONすると、ヒーターが作動します。



強制

ヒーター立ち上げ後、工程の合間の待機中は、ファンを回しっぱなしにしておいてください。これは、ヒーター管の端子が熱を持つのを防ぐため、特に指示のない限りファンを回し冷却させておいてください。



ヒーター管は消耗品であり、2～3年で交換が必要となってきます。

タイマーを利用すると、ヒーターを立ち上げて何分後にファンが回りだす、という設定ができます。また、ヒーターの照射時間も設定できます。

ヒーターの立ち上げ時間（最高温度に達するまで）は、夏季では4分、冬季では6分を目安にしてください。

「UCヒーター使用マニュアル」には標準的な時間設定や、使用方法などが載っています。



禁止



強制

- ❗ お手入れの際は電源を切り、十分に冷めてから行ってください。感電ややけどの恐れがあります。
- 🚫 水洗いは絶対にせず、エアークローもしくははやわらかいうエスなどで拭いてください。
- 🚫 シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。変色や変質の原因となります。
- 🚫 分解をしての清掃は絶対にしないでください。
- ❗ 電源コードは使用したら乾いたうエスなどで拭き、束ねて本体フックに掛けておくようにしてください。
- ❗ エアークローに汚れが目立ってきたら、洗わずに交換してください。（下記参照）

エアークロー交換方法

照射部背面の白いねじをはずし、図-Vの向きになるように新しいフィルタを取り付け、カバーで押さえつけます。（左右共）

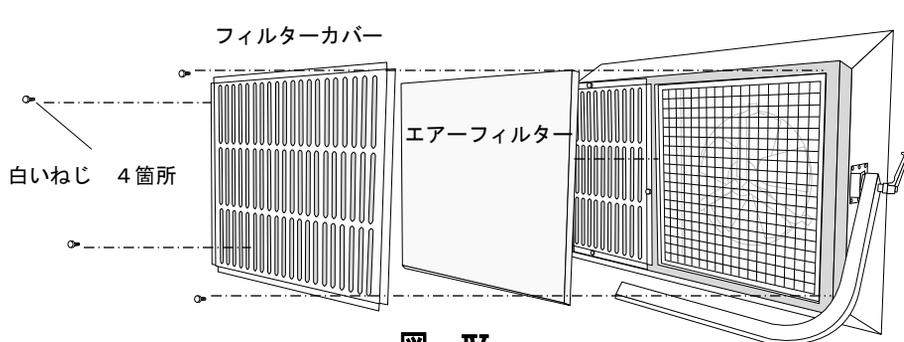


図-IV

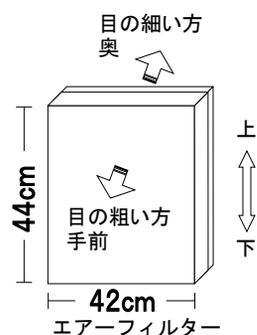


図-V



注意

エアークローはエアークローなどをしないでください。ゴミ、ホコリが中へ入り込み、また、目が粗くなってしまい十分な能力が発揮できません。汚れた場合は交換してください。

故障かなと思ったら

サービスをお申しつける前に、次のことをお調べください。異常が生じたときは取扱説明書を再度よく読み、下記の点検をした上で、それでも正常に作動しなかった場合はすみやかに使用を中断し、お買い上げの販売会社へ相談してください。



警告

点検の際はご面倒でも主電源を切り、本書の指示に従って行ってください。

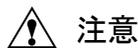
症 状	原 因	対 処
電源が入らない 注意	メインスイッチが落ちている コンセントが抜けている トリップ表示 リセット トリップフリー	スイッチをONしてください。 コンセントをしっかり差し込んでください。 事故電流を自動遮断したとき、とつての位置を見ればわかります。とつてはONとOFFの中間位置を示します。（黄色のボタンがでてきます） 遮断器がトリップした場合は事故の原因をとり除き、とつてをOFFの位置に完全に倒せばリセットされ、ついでONの操作を行えば、再開路できます。（リセットされると黄色のボタンは元の位置に戻ります） とつてをONの位置に押さえていても、過電流が流れるとトリップします。
	ファンスイッチが入っていない、またはタイマーの設定が合っていない	スイッチを入れタイマーを合わせてください。 本書-8-参照
	各配線コードの断線	配線交換 販売会社へ問い合わせてください
	電源端子の欠落	端子の再接続、交換。 販売会社へ問い合わせてください。
	建物、ブレーカーの電源不良	電気工事会社へ問い合わせてください。
風が出てこない	電源が入っていない	上記参照
	エアフィルターが詰まっている	エアフィルターの交換。 本書-9-参照
異臭がする	チリ、ホコリがこげている	清掃してください。 本書-9-参照
	電源、各配線コードの絶縁不良、ショート等による焼け焦げ	直ちに使用を中断し、販売会社へ問い合わせてください。
照射部の高さが支持できない	ダンパー不良	ダンパー交換。 販売会社へ問い合わせてください。

取扱説明書の注意書きに従って、正常な使用状態にて保障期間内（納入後1年間）に故障した場合は、販売会社の保証内容にもとずき、無償修理いたします。（保証書がないと無償保証の対象とはなりませんので、大切に保管ください。）

保障期間が過ぎている製品の修理は、お客様のご要望により有料にて承ります。販売会社までご相談ください。

保障期間内であっても次の場合には有料修理となります。

- ① 取扱説明書に従わない使用上の誤り、不当な修理、改造による故障、または損傷。
- ② 消耗部品、及び消耗部品の交換を要する場合。
- ③ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、外部起因の事故などによる故障、または損傷。
- ④ 指定純正部品以外を使用しての故障または損傷。
- ⑤ 日本国外で使用した場合。
- ⑥ 設置状態や保管、管理の不備（風雨にさらすなど）が確認された場合。
- ⑦ 保証書の提示がない場合や記入もれ、販売会社の捺印のないもの。



注意

このヒーターは屋内仕様となっておりますので、屋外で使用した場合の故障、損傷、事故などにおいては一切、保証は致しかねます。また、保証の要否は誠に勝手ながら弊社にて判断させていただきますので、ご了承ください。

この保証内容は、上記の条件のもとにおいて無償修理をお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品仕様

品名	UC大型ヒーター
電源	三相 200V 60/50Hz
消費電力	5.6kW ヒーター管：1.8kW×3本 ファン：65W×2基
サイズ	バンク寸法：1024×700mm ベース寸法900×1010mm 支柱高さ：1565mm
質量	58kg
昇降方式	ウエイト方式
コード長さ	10m
主な材質	支柱、ベース、アーム：鉄 照射部：アルミ
ファン風量/毎分	40 ~ 44 m ³ /min

不許複製

作成 2008年 12月

発行 株式会社 ウエノコーポレーション

TEL 022-388-8070